

参加市町村提出資料のまとめ（四国ブロック） 12市町村

1 参加市町村における官民連携事業の実績（※取組中含む）

◆指定管理

- 美馬市：
地域交流センター



◆定期借地

- 三原市：
駅前東館跡地活用事業



◆PFI事業

- 琴平町：
学校給食センター整備事業
(BTO方式)



- 須崎市：
下水道事業施設等運営事業
(コンセッション)



2 参加市町村の状況

【官民連携事業を想定する案件の有無】（事前回答数9団体）

- | | |
|------------------------|------|
| ① 活用したい、または整備したい施設がある | 3 団体 |
| ② 現在、案件はないが官民連携には関心がある | 5 団体 |
| ③ その他（官民連携事業の実績がある） | 1 団体 |

【官民連携事業を通じて民間に望んでいること】

（事前回答数9団体）

- サービスの質の向上による地域経済の発展（8団体）
- 財政支出の抑制（6団体）
- 利用者ニーズの反映（1団体）
- 地元企業のPPP/PFIに対する認識・理解の向上（1団体）
- 魅力的な居住空間の提供（1団体）
- エリアマネジメント協会の実現（1団体）

【官民連携事業を想定する案件】

自治体名	案件名
琴平町	認定こども園、小学校、町役場
松山市	斎場の再整備、市庁舎の再整備
日高村	地域優良賃貸住宅整備事業

3 参加市町村が感じている官民連携事業に取り組むにあたっての課題（事前回答数9団体）

- 組織体制や条例などの庁内の仕組みづくり（4団体）
- 職員の知識、ノウハウの不足（4団体）
- ハード整備に限らないPPP/PFIの展開（1団体）
- 小規模の官民連携事業実施に向けた可能性の有無（1団体）
- 事業構想段階からの民間アイデアや意向の把握（1団体）
- アドバイザリー業務やモニタリング業務に活用できる補助制度の創設（1団体）

4 意見交換の部における話題案

- 庁内体制づくりや議会への合意形成の進め方について
 - 地域住民の理解・合意形成の進め方について
 - 地元事業者の官民連携事業への参画について
 - 地元事業者との対話方法、成長機会の創出について
 - 上記の実現に向けた工夫等について
- 等